



クラスタ作成 API メソッド

Element Software

NetApp
August 18, 2025

目次

クラスタ作成 API メソッド	1
詳細については、こちらをご覧ください	1
CheckProposedCluster の略	1
パラメータ	1
戻り値	1
要求例	2
応答例	2
新規導入バージョン	3
クラスタを作成	3
パラメータ	3
戻り値	4
要求例	5
応答例	5
新規導入バージョン	5
GetBootstrapConfig	6
パラメータ	6
戻り値	6
要求例	7
応答例	8
新規導入バージョン	10
詳細については、こちらをご覧ください	10

クラスタ作成 API メソッド

これらの API メソッドを使用して、ストレージクラスタを作成できます。これらのメソッドはすべて、単一のノードの API エンドポイントに対して使用する必要があります。

- [CheckProposedCluster の略](#)
- [クラスタを作成](#)
- [GetBootstrapConfig](#)

詳細については、こちらをご覧ください

- "SolidFire および Element ソフトウェアのドキュメント"
- "以前のバージョンの NetApp SolidFire 製品および Element 製品に関するドキュメント"

CheckProposedCluster の略

「CheckProposedCluster」メソッドを使用すると「ストレージ・クラスタを作成する前に」ストレージ・ノードのセットをテストできますこれにより「2 ノードのストレージ・クラスタでサポートされていない不均衡なノード機能やノード・タイプなど」試行によって発生する可能性のあるエラーや障害を特定できます

パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
ノード	ストレージクラスタを構成する初期ノードセットのストレージ IP アドレスのリスト。	文字列の配列	なし	はい。
[-force]	true に設定すると、ストレージクラスタ内のすべてのストレージノードに対して実行されます。	ブール値	なし	いいえ

戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

名前	説明	を入力します
----	----	--------

提案されたクラスタ ID	提示されたストレージノードで有効なストレージクラスタを構成できるかどうか。有効な値は次のとおり <ul style="list-style-type: none"> 正しいです いいえ 	ブール値
提案されたクラスタエラー	提示されたストレージノードを使用してストレージクラスタを作成した場合に発生するエラー。	文字列の配列

要求例

このメソッドの要求例を次に示します。

```
{
  "method": "CheckProposedCluster",
  "params": {
    "nodes": [
      "192.168.1.11",
      "192.168.1.12",
      "192.168.1.13",
      "192.168.1.14"
    ]
  },
  "id": 1
}
```

応答例

このメソッドの応答例を次に示します。

```
{
  "id": 1,
  "result": {
    "proposedClusterValid": true,
    "proposedClusterErrors": []
  }
}
```

クラスタを作成

「CreateCluster」メソッドを使用すると、「mvip」または「svip」アドレスを所有するクラスタ内のノードを初期化できます。新しいクラスタは、それぞれクラスタの最初のノードの管理 IP（MIP）を使用して初期化されます。このメソッドは、構成されているすべてのノードを自動的にクラスタに追加します。このメソッドを使用するには、新しいクラスタを初期化するときに1回だけです。



クラスタのマスターノードにログインしたら、を実行します [GetBootStrapConfig](#) メソッドを使用すると、クラスタに含める残りのノードの IP アドレスを取得できます。クラスタのマスター ノードに対して CreateCluster メソッドを実行します。

パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
アクセトゥーラ	このクラスタを作成するときに、エンドユーザライセンス契約を承諾するかどうかを指定します。EULA を承諾するには、このパラメータを TRUE に設定します。	ブール値	なし	はい。
属性 (Attributes)	JSON オブジェクト形式の名前と値のペアのリスト。	JSON オブジェクト	なし	いいえ
enableSoftwareEncryptionAtRest	保存データのソフトウェアベースの暗号化を使用するには、このパラメータを有効にします。すべてのクラスタでデフォルトはfalseです。保存データのソフトウェア暗号化を有効にしたあとは、クラスタで無効にすることはできません。	ブール値	正しいです	いいえ

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
MVIP	管理ネットワークのクラスタのフローティング（仮想）IP アドレス。	文字列	なし	はい。
ノード	クラスタを構成するノードの初期セットの CIP / SIP アドレス。このノードの IP はリストに含まれている必要があります。	文字列の配列	なし	はい。
オーダー番号	英数字の販売注文番号。ソフトウェアベースのプラットフォームで必要です。	文字列	なし	<ul style="list-style-type: none"> × (ハードウェアベースのプラットフォーム) ○ (ソフトウェアベースのプラットフォーム)
パスワード	クラスタ管理アカウントの初期パスワード。	文字列	なし	はい。
シリアル番号	9 術の英数字シリアル番号。ソフトウェアベースのプラットフォームでは、必要になる場合があります。	文字列	なし	<ul style="list-style-type: none"> × (ハードウェアベースのプラットフォーム) ○ (ソフトウェアベースのプラットフォーム)
svip	ストレージ (iSCSI) ネットワークのクラスタのフローティング（仮想）IP アドレス。	文字列	なし	はい。
ユーザ名	クラスタ管理者のユーザ名。	文字列	なし	はい。

戻り値

このメソッドには戻り値はありません。

要求例

このメソッドの要求例を次に示します。

```
{  
  "method": "CreateCluster",  
  "params": {  
    "acceptEula": true,  
    "mvip": "10.0.3.1",  
    "svip": "10.0.4.1",  
    "username": "Admin1",  
    "password": "9R7ka4rEPa2uREtE",  
    "attributes": {  
      "clusteraccountnumber": "axdf323456"  
    },  
    "nodes": [  
      "10.0.2.1",  
      "10.0.2.2",  
      "10.0.2.3",  
      "10.0.2.4"  
    ]  
  },  
  "id": 1  
}
```

応答例

このメソッドの応答例を次に示します。

```
{  
  "id" : 1,  
  "result" : {}  
}
```

新規導入バージョン

9.6

詳細については、こちらをご覧ください

- ["GetBootstrapConfig"](#)
- ["SolidFire および Element ソフトウェアのドキュメント"](#)
- ["以前のバージョンの NetApp SolidFire 製品および Element 製品に関するドキュメント"](#)

GetBootstrapConfig

GetBootstrapConfig メソッドを使用すると、ブートストラップ構成ファイルからクラスタおよびノードの情報を取得できます。個々のノードをクラスタに追加する前に、この API メソッドを使用してください。このメソッドが返す情報は、クラスタを作成するときにクラスタ構成インターフェイスで使用されます。

パラメータ

このメソッドには入力パラメータはありません。

戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

名前	説明	を入力します
クラスタ名	クラスタの名前。	文字列
MVIP	クラスタの MVIP アドレス。ノードがクラスタに含まれていない場合は空です。	文字列
ノード名	ノードの名前。	文字列

名前	説明	を入力します
ノード	<p>クラスタへの追加を待機中の各ノードに関する情報のリスト。有効な値は次のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> • chassisType : (文字列) ノードのハードウェアプラットフォーム。 • cip : (文字列) ノードのクラスタ IP アドレス。 • compatible : (ブーリアン) ノードに API 呼び出しの実行対象ノードとの互換性があるかどうか。 • hostname : (文字列) ノードのホスト名。 • mip : (文字列) ノードの IPv4 管理 IP アドレス。 • mipV6 : (文字列) ノードの IPv6 管理 IP アドレス。 • nodeType : (文字列) ノードのモデル名。 • version : (文字列) ノードに現在インストールされているソフトウェアのバージョン。 	JSON オブジェクトの配列
svip	クラスタの SVIP アドレス。ノードがクラスタの一部でない場合は null。	文字列
バージョン	この API メソッドで呼び出されたノードに現在インストールされている Element ソフトウェアのバージョン。	文字列

要求例

このメソッドの要求例を次に示します。

```
{
  "method": "GetBootstrapConfig",
  "params": {},
  "id" : 1
}
```

応答例

このメソッドの応答例を次に示します。

```

{
  "id":1,
  "result":{
    "clusterName":"testname",
    "nodeName":"testnode",
    "svip": "10.117.1.5",
    "mvip": "10.117.1.6",
    "nodes": [
      {
        "chassisType": "R630",
        "cip": "10.117.115.16",
        "compatible": true,
        "hostname": "NLABP1132",
        "mip": "10.117.114.16",
        "mipV6": "fd20:8b1e:b256:45a::16",
        "nodeType": "SF2405",
        "role": "Storage",
        "version": "11.0"
      },
      {
        "chassisType": "R630",
        "cip": "10.117.115.17",
        "compatible": true,
        "hostname": "NLABP1133",
        "mip": "10.117.114.17",
        "mipV6": "fd20:8b1e:b256:45a::17",
        "nodeType": "SF2405",
        "role": "Storage",
        "version": "11.0"
      },
      {
        "chassisType": "R630",
        "cip": "10.117.115.18",
        "compatible": true,
        "hostname": "NLABP1134",
        "mip": "10.117.114.18",
        "mipV6": "fd20:8b1e:b256:45a::18",
        "nodeType": "SF2405",
        "role": "Storage",
        "version": "11.0"
      }
    ],
    "version": "11.0"
  }
}

```

新規導入バージョン

9.6

詳細については、こちらをご覧ください

[クラスタを作成](#)

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を隨時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5225.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。